

講演者及びパネリストプロフィール（大阪会場）

< 講演者 >

小野寺 節（おのでら・たかし）

東京大学大学院農学生命科学研究科教授。

東京大学農学系博士課程修了。農学博士。農水省家畜衛生試験場免疫研究室長を経て平成3年から現職。専攻は応用免疫学。消費・安全分科会プリオン病小委員会（農林水産省）委員長、また欧州連合(EU)のTSE 特別部会委員、OIE（世界動物病機構）専門委員など海外でも活躍。食品安全委員会プリオン専門調査会専門委員。

< コーディネーター >

中村 靖彦（なかむら・やすひこ）

食品安全委員会委員

東北大学文学部卒業後、昭和34年日本放送協会（NHK）入局。東京・教育局農事部、解説委員室解説委員、番組制作局・農林水産産業部担当部長として活躍するとともに、（財）食生活情報サービスセンター理事、明治大学客員教授を歴任。現在、食品安全委員会委員、東京農業大学客員教授、女子栄養大学客員教授として、食の安全について多方面で活躍。

< パネリスト（講師を除く） >

飯田 秀男（いいた・ひでお）

全大阪消費者団体連絡会事務局長

大阪府立大学工学部を卒業後、大阪府立大学生生活協同組合に入協。同生活協同組合常務理事、阪南大学生生活協同組合専務理事を経て現職。大阪府消費者保護審議会委員、食の安全・安心大阪府民会議委員なども務めている。

食の安全問題だけでなく、食料・農業問題、消費者被害問題などくらしにかかわる諸問題で運動している。

八木 春樹（やぎ・はるき）

有限会社八木畜産代表取締役

京都府立農業大学校卒業後、精肉店に3年間勤務。その後、就農し、平成12年から現職。和牛肥育を専門に、亀岡牛として地元、亀岡を中心に販売。

山本 宏樹（やまもと・ひろき）

株式会社ニチレイ 執行役員 品質保証部長

九州大学農学部卒業後、昭和44年日本冷蔵株式会社（現ニチレイ）に入社。

食品生産工場、中央研究所、食品技術部等で主に食品衛生微生物、バイオテクノロジーなどの研究開発あるいは実務に従事し、その後全社の品質保証業務を担当、平成9年に品質保証部長、平成14年に執行役員に就任現在に至る。